

親子で天体観測



夜空を見上げてみよう

時期:2月

冬の星空めぐりは「冬の大三角」から!

まずは「冬の大三角」を見付けましょう。全天一明るいおおいぬ座の「シリウス」(-1.4等)と、オリオン座の赤い1等星「ベテルギウス」。そして、こいぬ座の1等星「プロキオン」です。この3つの星はとても明るく、きれいな正三角形を作っているのですぐに見付けられるでしょう。

冬の「大三角」と一緒に見付けられるのがオリオン座。「三つ星」を挟んでベテルギウスの対角にある青白い1等星は「リゲル」。ベテルギウスと色の違いを見比べてみてください。三つ星の並びに沿って右斜め上に伸ばしていくと、おうし座の赤い1等星「アルデバラン」。更に伸ばしていくと、ゴチャッと星が集まった「すばる(プレアデス星団)」を見付けられます。視力の良い方は、6個くらいの星を数えることが出来るでしょう。北側には、ぎょしゃ座の1等星「カペラ」、ふたご座の「カストル」と1等星「ポルクス」があります。これらの1等星を結んで出来る大きな六角形を「冬のダイヤモンド」とか「冬の六角形」と呼んでいます。実際の空で見ると、その大きさにびっくりするかもしれませんよ。



★日立シビックセンター 科学館
川崎 寿則

天文現象

- 2月 1日(月) 下弦の月
- 2月 4日(木) 立春
- 2月 7日(日) 水星が西方最大離角(明け方東空で太陽から一番離れる)
明け方の東空で月、水星、金星が並ぶ
- 2月 8日(月) 新月
- 2月 15日(月) 上弦の月
- 2月 23日(火) 満月

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★「眠れない夜の月」 11:00(※土日のみ)、16:00
 - ★「恐竜探検隊〜バンゲアのひみつ」 毎日13:00
 - ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」 毎日14:30
 - ★「観望のためのプラネタリウム&観望会」 2/20(土)18:00~19:30
- [問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>

ワンポイントアドバイス

星の色の違いは、表面温度の違い。青白い星は温度が高く、赤い星は温度が低いのです。



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
9日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。